

有料広告

上野原の特産品誕生 !!
本格芋焼酎さいはら

まろやかで飲みやすく仕上げました!!
贈り物（年末年始など）や各種の会合でもご利用ください。
1本、2本箱入りあり!!
羽置の里びりゅう館など、市内の酒類販売店で
お問い合わせ 羽置の里びりゅう館（☎ 68-2100）



本格芋焼酎さいはら

お知らせ

広報うえのはら裏表紙 広告募集中

広告効果絶大!!
発行部数 約10,000部
市内世帯に配布!!

- ▶規 格 1 枠 60mm × 170mm フルカラー
- ▶広 告 料 1 枠 1 か月 40,000 円
- ▶募 集 枠 1 か月 最大 3 枠
- ▶申込方法 申請書に必要事項を記入し、掲載原稿を添付の上、毎月 10 日（土日祝日の場合は、その前の平日）までに企画課へ提出してください。
- ※応募・掲載などについては、上野原市有料広告掲載要綱に基づきます。

事業所などのみなさん。ぜひ、ご利用ください!!

※詳しくは、お問い合わせください。 【問い合わせ】企画課政策推進担当（☎ 62-3118）

パブリックコメント募集中

- ▶案 件 上野原市まちづくり基本条例 《ファックスの場合》
- ▶提出方法 「パブリック・コメント意見等提出用紙」の様式に FAX 62-5333 企画課政策推進担当宛
- 必要事項を記入のうえ、郵送、持参、ファックス、メ 《電子メールの場合》
- ールのいずれかの方法で提出してください。 政策推進担当メールアドレス kikaku@city.uenohara.lg.jp
- ▶提 出 先 《持参または郵送の場合》 ▶募集期限 平成 28 年 12 月 16 日（金）
- 〒 409-0192 上野原市上野原 3832 ※詳細は、市ホームページでご確認ください。
- 企画課政策推進担当 【問い合わせ】企画課政策推進担当（☎ 62-3118）

農業委員選挙人名簿の作成を廃止します

農業委員会等に関する法律の改正により、農業委員の選挙が廃止になり、新たな選挙人名簿の作成は行わないことになりました。これにより、平成 29 年 1 月 1 日からは、「農業委員会委員選挙人名簿登載申請書」の提出が不要となります。

【問い合わせ】経済課農村地域づくり担当（☎ 62-3119）

自然素材のソーセージ工房&併設カフェ『ハヤリテラス』
『上野原味噌ソーセージ 30㌔ホットドックご試食券』
15名様プレゼント

店舗情報：営業時間 12:00～19:00（お食事は 17:00 まで）
休み：不定休（ソーセージの製造に合わせてカフェ営業を行っております）
工房直売ソーセージは営業時間内で購入可能。お電話でご確認ください。

問い合わせ 『ハヤリテラス』所在地 上野原市新田 983 番地 電話（050-5587-4733）



「広報うえのはら」にお便り（興味を持った記事、広報に掲載してほしい記事、感想などを記入）をくださった方の中からハヤリテラスより「ご試食券」を 15 名の方にプレゼント。応募締め切りは、12 月 22 日（木）当日消印有効です。
※当選の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。※読者プレゼントを提供してくださる方を募集しています。
▶申・問 企画課政策推進担当（☎ 62-3118）（〒 409-0192 上野原市役所企画課広報うえのはら読者プレゼント係）



長さなんと 30cm

上野原味噌ソーセージホットドック

広報うえのはら

～頑張るあなたを応援する情報誌～

UENOHARA

Public Relations

12
2016 年
No.142

紙飛行機に、夢をのせて



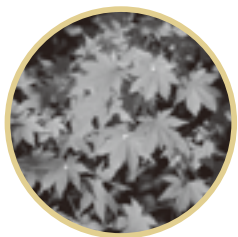
特集

このまちで、夢叶える

ご利用ください
広報うえのはら
おトククーポン
31 ページ左端に掲載
ご覧ください!!



市の花
「リンドウ」



市の木
「ヤマモミジ」



市の鳥
「ウグイス」

contents ~今月の掲載~

24	22	21	20	18	4	2
くらしのガイド	うえのはら健康家族 今月の健康レシピ／保健師からのメッセージ／保健だより／伝言板	広報うえのはら版ネコノメ 上野原市と帝京科学大学との関わり	市長のひと言／市長への手紙 他	もしもしこちら市長室	特集 このまちで 夢叶える クローズアップニュース ・平成28年度上野原市財政公表 ・高額医療・高額介護 合算療養費制度 ・住民基本台帳閲覧状況	フロントページ ザフェイスオブうえのはら 石川 実さん

36 32 30

電所地域振興事業補助金／12月4日から10日は「人権週間」です／「上野原市消費生活相談員」を募集します／「北朝鮮人権侵害問題」啓発週間／上野原駅伝競走大会交通規制／年末年始の市役所等業務のご案内／上野原市立病院12月の外来診療／各種相談日

すくすく育て、うえのはらっ子
我が家の主役／子育てサポート情報／子育て応援掲示板／おめでた・おくやみ

「おトククーポン」掲載

スマイルニュース
リンデンだより
くらしのガイドプラス
寄り道うえのはら

お知らせ・読者プレゼント



■「i 広報誌」から「マチイロ」に生まれ変わりました。

これまで、広報うえのはらを配信していたアプリ「i 広報誌」が「マチイロ」にサービス名を変更し、内容もリニューアルしました。

※すでに「i 広報誌」をご利用中の端末は、アップデートすることでアプリが入れ替わります。新しくダウンロードする必要はありません。

～今月の表紙～

今月の表紙は、夢をのせて飛ばした紙飛行機。今月号の特集のテーマでもある「夢」をイメージしたものです。夢を持つことは、主体的に行動するきっかけとなります。今月号の特集では、10年前に夢を抱き、その後、西原地区に移住した女性を取り上げました。また、その女性が自身の夢の実現の過程で、地域に新しい風を吹き込んでいく様子を紹介しています。ぜひ、ご覧いただき、自身の夢や地域への関わり方を考えてみてください。

～人の動き～

人口と世帯（平成 28 年 11 月 1 日現在）		
	人口	対前月比
人 口：	24,222 人	- 49
男 性：	12,071 人	- 32
女 性：	12,151 人	- 17
世 帯：	9,988 世帯	- 5

※人口および世帯数は、外国人登録者を含みます。

Front page



The Face of Uenohara
うえのはらの
#53 顔

コモアミニバスケットボール監督

いしかわ みのる
石川 実さん

（巖地区コモアしおつ）

『常勝でなくていい、人として成長してほしい』

MINORU ISHIKAWA



（上）取材当日は、チームの子どもたちやその保護者が石川さんの還暦を祝った。
（下）還暦のお祝い会では、現チームメンバーやOB・OG、保護者など、約50人が集まり、石川さんを祝った。

昭和31年11月生まれで、60歳になる石川実さん。石川さんは、中学3年生の頃、ローマオリンピックの審判員で日本バスケットボールの草分け的存在だったバスケットボール部の監督から入部しないかと誘われたことがきっかけで入部。その後は、中学、高校、大学とバスケットボールを続け、大学卒業後は、日野自動車の実業団チームに所属し活躍した。引退後、自然豊かな場所で生活したいと、平成7年に日野市からコモアしおつへ移住し、今は、妻の潤子さんと二人で暮らす。

平成13年のある日、近所に住む子どもがバスケットボールの試合で勝てないから指導してほしいと頼まれたのがきっかけで、『コモアミニバスケットボール』の監督に就く。現在、25

名の子どものための指導にあたる石川さんは、「苦しくなつたときにどれだけ頑張ることができかを小さいころから身につけさせたい」と指導方針を話す。また『最近の子どもは挨拶ができない。人がこの社会で生きていくための基本をこのチームでは徹底させたい。常勝チームでなく、人としての礼節を守れる、人間性の高い大人になってほしい』とその想いを語る。

今後は『現在、15年前に指導した子どもたちが親となってもチームの運営をサポートしてくれる。保護者会もしっかりといる。私はバスケットボールだけでなく、この世代を越えたつながりを次の代へとつなげていきたい』とチームメンバーから還暦の祝いでもらったTシャツを着て話してくれた。

平成28年10月、国は、平成27年国勢調査による
日本の人口を1億2709万5千人と発表した。
100年近い国勢調査の歴史上
初めて減少に転じた。

一極集中が進む東京でさえ、
オリンピックが開催される2020年には、
人口が減少に転じるといわれている。
地方では、今のままの行政サービスや
インフラを維持することができなくなり、
その質や量を縮小せざるを得ない。

誰も経験したことのない
人口の急降下時代が進む先には、
どのような未来が待っているのだろうか。

そんな先行きの見えない時代の中でも、
地域を愛し、自身が描く夢の実現に向け、
一步一步前に進むみなさんがいる。

夢を持つことが動機付けとなり
主体的な行動へとつながる。

今、その行動は、地域に新しい風を吹き込み、
わたしたちの豊かな未来への可能性を
つないでいる。

『夢を持つこと』が

街の『これから』へとつながっていく。

特集

このまちで、夢叶える



Interview 1

農家民宿『西原 ife 体験宿したで』で 住民と移住者を結びながら 地域を元気にしたい

NPO 法人さいはら理事
移住定住促進事業担当（移住コーディネーター）

おさだ ようこ
長田容子 さん

21 歳のころ、これからどのように生きていくかを日々考えていた私は、夜大学に通いながら、昼間はアルバイトをして生き急ぐかのような生活を送っていました。そんな時に出会った「農家民泊」という言葉。この言葉が書かれた本には、死ぬまで里山で暮らし続けることが仕事になるというおばあちゃんの生き方が書かれていました。私は、この農家民宿が人の使い捨てのような仕事ではなく、本物の仕事になるような気がして憧れました。そしていつしか「古民家で農家民宿をやりたい」という夢に変わっていききました。

ある時、西原地区に移り住み畑仕事や自然環境の活動を続けていた同年の夏目暁子さんをインターネットで知りました。私は、女性一人で移住し地域に溶け込む夏目さんに興味があり、その活動に顔をだすようになりました。手つかずの自然、人も純粋でまっすぐなところ。私は、都会で感じるこのできない感覚に衝撃を受け、「ここに住みたい」と強く思いました。ただそう思ってもなかなか住む家が見つかりません。そんな私に「畑なら貸してやる」といつてくれたのが中川智さん。中川さんは、弟の仁さんとともに鎌を使った伝統的な農作業を続けている方。これを絶好のチャンスととらえた私は、慣れない畑の開墾を始めました。結局は、中川さんに手伝ってもらい始末でしたが、中川さんとの出会いがきっかけで住む家も見つかり平成19年11月に移住することができました。



現在、私は、NPO 法人さいはらの理事を務め、市から移住定住促進事業を請け負っています。また、移住の経験を生かして地域の移住コーディネーターも務めています。そして、10年前から追い求めていた夢は、時代の流れ、人との出会い、絶妙なタイミング、そして多くの方の協力と支えで叶えることができました。きっとこの西原は、夢を叶えられる地域なのだと思います。住民と移住者を結びながら地域を元気にする。そんな新たな夢を持ちながら、地域で稼ぎ生活していくことができる仕組みをこの西原でつくっていききたいです。

夢が次代へとつながる きっと、西原地区は豊かになる

Interview 2



なかがわ ざとし さん
中川智 さん

古 民家で農家民宿をやりたいという夢を話す容子さんの心を確認するため、私は、容子さんに荒れた畑を貸して開墾させました。案の定、一人では畑を作ることができず、手伝うことになりました。しかし、私は、容子さんの夢を叶えたいという想いが本物であることを感じました。私自身は、父から譲り受けた大切な雑穀の種と伝統農法の継承のために、これまで、それらを担う人材を一人でも多く移住させたいという想いを持って取り組んできました。それが今では、容子さんの新たな夢につながっていると思うと嬉しく感じます。これから、容子さんをはじめ、本気で夢を持って移住し、西原地区で活動する若者を支えていきたいと思っています。

今 年3月に市が策定した『上野原市人口ビジョン』。そこで示された市の将来推計人口（社人研推計準拠による）は、平成27年の2万5317人から、45年後の平成72年には、1万854人と57・1%も減少するという推計結果となった。また、地区別では、西原地区が622人から147人と市内で一番高い76・4%という激しい減少率を示した。西原地区にはまさに『限界集落』ということばが見え隠れする。

このような問題を抱える西原地区に9年前、『古民家で農家民泊をやりたい』という夢を持って移住してきた女性がいた。その女性は、市民、行政、NPOなど多くの方に支えられ、年内には、その夢を叶える。今では、この古民家を拠点にして『地域を元気にしたい』という新たな夢の実現に向けて歩みだしている。今月の特集では、その女性『長田容子さん』とこの地域の今を追った。

写真：長田容子さんと長女の来未ちゃん、長男の快人くん。
撮影場所：農家民宿「西原 ife 体験宿したで」（西原地区藤尾）

夢を追い求めた10年

学生の頃からの夢『古民家での農家民宿』。
大好きな『さいはら』で夢叶える。





Interview 3

西原ファンとして できること

しごと塾さいはら
さがみれいこ
坂上玲子 さん

し ごと塾さいはらは、西原地区の暮らしを体験したいと思った都会の人たちの集まりです。7年前から、西原地区のみなさんにお世話になりながら活動しています。今では親類の家に遊びにくる感じです。そんな西原ファンの私たちは、この地域のために何かできないかと考えていました。そこで西原地区で古民家再生に取り組む容子さんを応援しようとワークショップに協力しました。1年間、多くの方が関わり合いながら再生した古民家は、私たちにとてもその完成に感涙するほど思い入れがあります。ぜひ、地元のみなさんにもこの古民家を訪れてほしい。きっと、容子さんや古民家に集う人たちとの関わりから感じる人情や周りの自然の豊かさなど、その魅力を味わうことができるはずです。私たちは、そんな、魅力を感じる居心地のよいこの古民家、そして西原地区をこれからも応援していきたいと思います。



古民家再生ワークショップ

長 田さんの『古民家で農家民宿をやりたい』という夢の実現には、多くの方の関わりや支えがあった。NPO 法人さいはらとNPO 法人 ECOM との共催ではじまった古民家再生ワークショップには、都市農山漁村交流しごと塾さいはらのメンバー、そして地元の大工さんなどが協力した。さらに、NPO 法人さいはらと行政とが協働することで、地方創生加速化交付金の対象事業としても

進めることができ、古民家再生が加速した。平成26年に山梨県を襲った豪雪にもつづれず、しっかりとその存在を主張していた築150年の古民家は、約1年の月日をかけて再生し、都市と田舎を結ぶ交流拠点とした農家民宿「西原」が体験宿として完成した。10年前に描いた長田さんの夢は多くの方のサポートにより年内には実現する。そこで、古民家再生に関わった3人に話を聞いた。

夢の農家民宿 古民家再生の道のり



①再生前の古民家、②古民家の中は物置のよう、③まずはみんなで大掃除、④柱と屋根だけになった古民家、⑤壁に塗る土をつくるため、山でとってきた土とワラを混ぜ混ぜる参加者、⑥古くなった畳をほくして土壁用に使う。⑦長田容子さんの夫、文勝さん。妻を支えながら大工として古民家再生に協力する。⑧「西原 ife 体験宿したで」が建つ西原地区藤尾、⑨木材も自分たちで製材する。⑩ワークショップのスケジュール、⑪左官職人の吉村敏さん、伝統的な家づくりの技術を参加者に伝えます。⑫土間を参加者みんなでたたいて固めます。⑬完成間近の夜の古民家、⑭⑮古民家再生完了。長田さんの夢が形となる。

住民自治の形や循環型の社会がここにある



今 回の古民家再生ワークショップは、先人たちの知恵がつまった築約150年の古民家を長田さんが「壊すのはもったいない」と呼びかけてはじまったものです。ワークショップでは、毎回首都圏から集まる参加者が地元の職人さんから技術を学びながら、西原の土や木を使って改修していきました。この取り組みで感じたことは、「あるものを使ってつくる。すべて西原のもので衣食住がま



Interview 4

NPO 法人 ECOM
もりりょう
森 良 さん

NPO 法人 ECOM は、都内で自立した持続可能な地域づくりを応援する団体です。



Interview 5

頑張る市民を応援することが、行政の役割



企画課特命地方創生担当
みずこしとものり
水越智徳

長 田さんとの出会いは、昨年の市民座談会で「空き家バンクの推進に協力したい」と提言されたところから始まりました。その熱意に圧倒されて、空き家の掘り起こしや移住促進をお願いするようになり、その過程で長田さんたちが取り組む古民家再生事業を知りました。そのような時に、国の地方創生交付金が創設され、市としてもこの交付金を活用してサポートすることになりました。再生した古民家は、体験観光や移住推進の拠点になると期待しています。人は、物事に主体的に取り組んでいるときに一番生き生きとしています。そうした人がたくさんいることが地域の創生であり、頑張る人を応援することが行政の役割だと考えています。

かなえる」そんな循環型の社会がここ西原地区には残っているのだと感じました。このことは、とても貴重なことです。私は、その西原地区の魅力を生かしたのが農家民宿「西原」が体験宿したで」だと思っています。明治以来、市民の行政依存が強まっていったなかで、自分たちのことは自分たちでやるという本来の住民自治の形や循環型の社会がここにあるのだと感じました。西原地区は、循環型社会の拠点ともなりうる可能性を秘めた地域だと思います。私たち ECOM は、持続可能な地域づくりを応援する団体です。長田さんやNPO 法人さいはら、そして西原地区をこれからも応援していきたいと思っています。

Voice

【西原みらい会議参加者に想いを聞いた】



うづき まさつぐ
卯月正次 さん

西原みらい会議では、地域の課題を見える化し、その解決策を真剣に模索しています。私は、この地域で夢や目的に向かって生き方が増えることが、この解決策に結びつくのだと思います。私にできることは、この地域で頑張る若者を支えることだと感じています。



やまもと はちろう
山本八郎 さん

この地域で稼ぐ仕組み。第3回西原みらい会議で話されたこの内容は、私も以前から考えてきたこと。このような意味でもとても有意義な会議でした。西原地区は、上野原市の縮図。きっと、良くも悪くも市全体の見本となると思います。



おさだ ひろみ
長田洋美 さん

地域に対する想いや考えを伝えられる場所があるって素晴らしいこと。想いや夢を実現できる。そんな可能性を感じます。会議に出席するみなさんの前向きさや行動力、そして素晴らしい仲間が集うこと、まさに奇跡です。やるかやらないか。地域の岐路を実感します。



おさだ ひでとみ
長田英富 さん

羽置の里びりゅう館は、地域の拠点となりつつある。10年前は、閑散としていた施設でしたが、施設の運営、市からの委託介護事業、外部の方との関わりなど、人や物などがこの拠点を中心に循環している。西原の未来を考えるうえで、重要な拠点だと思います。



はしもと す み こ
橋本寿美子 さん

会議に参加したみなさんは、西原が好きで、それぞれ夢を持っています。そんな夢を話すことができる場所を作ってくれて感謝しています。これからの西原に期待しながらみなさんと語り合い、夢を実現する努力を重ねたいです。



西原みらい会議は、今年7月に設立して以来、これまで3回実施してきた。1回目は、移住者の受け入れ、2回目は、地域に残る雑穀文化の継承、3回目は山林の手入れを進め、地域資源の木材を燃料として活用する共同風呂の整備について意見を出し合った。



西原地区区長会会長
おさだ もとかつ
長田元且 さん

西原地区を元気にするために、地域としても、全面的に協力したい

の理事としての役割も認識しながら、自分自身の夢を叶えました。今では、西原みらい会議などを開催し、意欲的に地域の活性化に取り組む、移住コーディネートとしても地域に貢献しています。近年は、若い移住者が増え、将来の西原地区に一筋の光を照らしています。地域としても西原地区を元気にするために、行政、NPO、そして夢をもって活動する長田さんのような若者を全面的に協力していきたいです。



人口減に対する危機意識で25年前から始まった独自の取り組みが、少しずつ積み重なり、現在の形になっているのを実感しています。10年前、古民家で農家民宿をやりたいと夢を抱いて移住してきた長田さんは、地域にも積極的に溶け込み、NPOさいはら

住民主体の会議「西原みらい会議」



農家民宿『西原 ife 体験宿したで』完成お披露目会の様子

西 原地区の古民家を再生して利用した農家民宿の取り組みは、各メディアにも取り上げられ、注目を集めた。さらに、山梨県の新井副知事も西原地区を訪れ、完成間近の農家民宿『西原 ife 体験宿したで』を視察した。

また、11月12日（土）、完成した農家民宿『西原 ife 体験宿したで』でお披露目会が行われ、古民家再生に関わった約50人が完成を祝った。そんなにぎやかなムードの中でも、長田さんは、冷静に新たな夢を描いていた。それは、『大好きな西原地区を元気にしたい』という地域を活性化する夢だ。近年、移住者が増えてきているとはいえ、西原地区の人口は以前として減少し、高齢化率は49・2%と高い数値を示す。そこで、NPO 法人さいはらが企画し長田さんが中心となって運営する『西原みらい会議』を設立。人口減少など地域が抱える課題を共有し、活性化に向けてアイデアを出し合い、地域を維持していくために地域全体で将来像を考える。長田さんの新たな夢の物語がはじまった。

西 原地区の事例は、長田さんの夢が原動力となり、そこに地域のみなさんの地域活性化への期待や思いが重なって初めて実現したのではないだろうか。県内には、都市農村交流などの一環として既に農家民宿の取り組み事例があります。これに西原地区の取り組みが加わり、県内の農家民宿がさらに普及・拡大すればと感じています。県が策定した「山梨県まち・ひと・しごと創生総合戦略」には、基本目標の1つに『人の流れをつくり地域経済を創生する』と定めています。この目標を達成するために、若年・子育て世代を中心に農村での暮らしや自然体験

県内の農家民宿の普及・拡大 将来的には、移住・定住につなげたい

などの機会を提供し、都市と農村の交流推進を図る取り組みを進めています。観光客や二地域居住者などの交流人口の拡大を図ることで、県外から訪れる方に山梨のファンになっていただき、将来的には本県への移住・定住につなげていきたいと考えています。

長田さんは、地域づくりの中心的役割を担う「NPO 法人さいはら」の理事として、西原みらい会議の開催など、地域の活性化に取り組んでいると聞いています。

長田さんには、女性の活躍推進の観点からも今後、西原地区の活性化に大きな役割を果たされることを期待しています。

夢を叶えた先に見えた 新たな夢の物語



Interview 6
山梨県副知事
新井ゆたか さん



農家民宿『西原 ife 体験宿したで』を視察する新井副知事（右）と長田容子さん（左）



NPO 法人さいはら事務局長
しらいせい
白井誠一 さん

【羽置の里びりゅう館】

NPO 法人さいはらの事務所が置かれる羽置の里びりゅう館は、平成13年に国の中山間地域農村活性化事業の一環で都市住民との交流の場、西原の地域活性化を目的として建設された施設です。この施設は、平成23年からNPO 法人さいはらが市から指定管理を受けて運営しています。



羽置の里びりゅう館で行われた介護予防事業『元気いきいき教室』

域を元気にした
と新たな夢の実現に
向け歩み出した長田さん。
西原地区には、長田さん以外にも夢を持った方がたくさんいる。その一人ひとり、自身の夢の実現にむけて生き生きと暮らし、地域に活力を与えている。自身がかうしたいと思う主体的な行動が、地域を元気にする原動力となつてい
る。そんなみなさんを応援し、ともにまちづくりを進めるのが行政であり、行政と市民をつなぎ、地域を紡いでいくのがNPOだろう。そこで、夢を持つて移住し、積極的に地域活動にも取り組む3人と地域づくりの中心的な役割を担うNPO 法人さいはら、そして江口市長に話を聞いた。

人材こそ宝。その人材を行政とともに支援することが重要

私たちは、夢を持つて意欲的に行動する向学心がある人材が一人でも多くこの地域に増えれば、持続可能な地域をつくることができると思っています。また、夢を持つて活動している既移住者の方々の生活を行政とともに支援し、ともにそれぞれの個性を生かしながら地域の活性化に取り組むことが大切だと感じています。



『西原 ife 体験宿したで』でハープ演奏



西原地区は、のどかな景色が広がります

地 方創生といわれるようになって、2年目を迎えます。ところで創生している地域とはどのような地域のことでしょうか。私は、単に人口が増えるだけではなく、まちづくりに積極的に関わろうとする人や地域外に住む方でも、その地域を応援する方の総量が増えてきている地域のことだと思います。まさに西原地区は、古民家再生プロジェクトや西原みらい会議などを見ても、地域のこれからを地域のみなさんが真剣に考え、また、地域外から西原地区を応援しようとする方の総量が増えている。

そのようなところからしても、創生しているといっても過言ではないと思います。また、私は心から湧いてくる想いや夢を実現しようとする行動こそ、その地域に彩りを与え、その地域を元気にするのだと思います。そして、市民、NPO、行政、企業などが協働し、それぞれの夢や希望を理解し紡ぎ合いながらまちづくりを一緒になつて考える。このことが地方創生の本筋だと思います。これから夢を持つた市民がいきいきと活躍できるまちづくりを進めていきたいと思っています。

協働こそ 地方創生の本筋



上野原市長
えぐち ひでお
江口英雄

地 域を元気にした
と新たな夢の実現に
向け歩み出した長田さん。
西原地区には、長田さん以外にも夢を持った方がたくさんいる。その一人ひとり、自身の夢の実現にむけて生き生きと暮らし、地域に活力を与えている。自身がかうしたいと思う主体的な行動が、地域を元気にする原動力となつてい
る。そんなみなさんを応援し、ともにまちづくりを進めるのが行政であり、行政と市民をつなぎ、地域を紡いでいくのがNPOだろう。そこで、夢を持つて移住し、積極的に地域活動にも取り組む3人と地域づくりの中心的な役割を担うNPO 法人さいはら、そして江口市長に話を聞いた。

Voice 【西原への想いと自身が描く夢を聞いた】

自給自足に近い暮らしを、さいはらで / 富澤太郎 さん



回りを見渡せば、薪で煮炊きをしている煙が立ちのぼり、葉物野菜が入った樽には沢の水が流れている。燃し木や水はすぐ近くで手に入るそんな里山の暮らしに魅かれてこの地に移住しました。お金は簡単には手に入らないけど、生きるために必要なものはだいたい手に入る。畑を耕し、食べる物を自分の手でつくる。エネルギーはなるべく自分で調達する。そんな自給自足に近い暮らしをするのが私の夢です。



西原産の木材でハープをつくる / 中島吉郎 さん

東京都世田谷区から移住して6年目。西原地区の自然や人に惹かれ、定年を機に移住。ハープ技術者としての経験を定年後も生かしたいと夢を抱き、この地にハープ工房を立ち上げました。山々に囲まれた自然豊かな西原地区、あたりを見渡せばハープづくりの材料となる木材がたくさんあります。輸入材に頼るハープではなく、できる範囲で西原産の木材を使ったハープをつくるのが私の今の夢。そして、西原地区に古くから建つ古民家で西原産のハープを使ったハープ演奏会を開き、多くの方がこの魅力ある地に訪れてほしい。そして、人も自然もすべてが優しいこの地ににぎわいを創出することができたらと夢んでいます。

さいはらで生き生きと暮らしていく / 川口奈緒美 さん



鉄一つで畑を耕したり、雑穀や野菜を作ったり、水車で粉を挽いたり、炭を焼いたり。東日本大震災を経験して自分の無力さを思い知った私には、西原地区でそんな生活を送るお年寄りがスーパーマンに見えました。私はそのお年寄りたちが、受け継いできた知恵を次の世代に引き継ぐといった、ごく当たり前のように行われてきたことを自分たちがいることで続けていけたらと思っています。

Voice 【私の夢と地域への想いを西原地区の生徒に聞いた】



上野原中2年
くわばら みさき
桑原美咲さん

夢を実現させるには、自分自身の努力と友人や家族、それに関わる多くの方の支えが必要だと夢の教室で学びました。私には具体的な夢がまだありませんが、普段から思いやりや優しさをもって、他者と支え合いながら生きていきたいです。そして、人との距離感がないそのままの西原を守っていききたいです。



上野原中2年
おさだ けんしろう
長田健士朗さん

夢の教室では、夢に向かって努力を積み重ねること、感謝することの大切さを学びました。夢は、まだ探しているところですが、私はこれまで地域みなさんに支えられて育ってきました。私は感謝の気持ちを込めて、自分にできることをできる範囲で地域のことに取り組んでいききたいです。



上野原中2年
はしもと ゆら
橋本夢来さん

諦めたいと思ったときに、我慢し、夢の実現に向けて、歩いていくことの大切さを夢の教室で学びました。私は、警察官になる夢を抱いていますが、学んだことを心にとめながら夢の実現に向けて歩んでいきたいです。そして、困ったときに必ず助けてくれるこの地域の人々を今度は私が守っていききたいです。

上野原中1年
いちみや ゆい
一宮ゆいさん



私自身の夢は、まだ見つかっていません。ただ、思いやりがあって仲がいいみんなが住む西原が、これからも存続してほしいです。

上野原中1年
とみおか たかみ
富岡匠さん



お金を稼ぎ、自立した生活を送りたいです。いつかは、自然豊かで、ありのままの自分でいられる西原のちからになりたいです。

上野原中3年
ふなき よしき
船木喜基さん



外国にも視野を広げ、いろいろな方と関われる仕事に就きたいです。そして、生まれ育ったふるさと西原を大切にしたいです。

上野原中3年
ならの のぞみ
奈良望さん



私の夢は、獣医になることです。仮にこの地を離れたとしても、地域のつながりや豊かな自然は、そのまま残り続けてほしいです。

▶歌田有紗さん（上野原中3年）
夢は探しているところです。そのままの西原を残したいです。

▶岡部百恵さん（上野原中3年）
夢は今のところありませんが、自然なままの西原地区を守っていききたいです。

※中学2年生は夢の教室に参加した生徒です。

あなたの夢は、何ですか？

今 年3月に策定した『上野原市まち・ひと・しごと創生総合戦略』。そのなかに郷土愛を育む教育の推進として、子どもにも夢を持つ機会を設けることがうたわれている。今年度その一環として、夢に向かって全力で取り組んできたトップアスリートを講師（夢の先生）に招き、夢を持つことの大切さを子どもたちに伝える教室『夢の教室』が市内の各小中学校で行われた。夢を持つことが行動に移す動機付けとなる。今、西原地区に吹く新しい風は、そこに住む一人ひとりの夢が主体的な行動へとつながった結果だ。子どもたちの『こうなりたい。こうしたい。』という思いや夢は、きつと、上野原市の20年後、30年後の未来を切り開く力となり、私たちの進む明日への追い風となる。



5月25日（水）、上野原西中学校で行われた「夢の教室」。
夢の先生（ユメセン）は、元オリンピックバレーボール日本代表の大山加奈さん。

夢を持つことは生きること

夢 の教室を実施した効果は、すぐに出るものではないかもしれませんが、きつと生徒たちは、『こうなりたい、こうしたい』といった夢を持ち、その実現に向かって友との絆を深めながら力強く歩んでいくことでしょう。そして、地域を愛する心を養い、いずれは、自分のできる範囲で上野原市に貢献してくれることを期待しています。

夢の教室も終盤を迎えましたが授業における子どもたちの輝くまなざしを見ると夢を持つことは生きることなのだと感じました。夢を持ち、その夢を実現しようとする行動することが生きている証しにもつながります。そして一人ひとりのその行動が、地域を豊かなものにしていくのだと思います。



上野原市教育委員会
わだ まさき
教育長 和田正樹

人生を豊かにしてくれる夢、その実現に向けて

私 は、オリンピックに出るという大きな夢を追いかける過程で、本当にたくさんのことを学びました。また、夢を追いかけたからこそ得ることができた貴重な経験、自信、健康、そして仲間。今ではどれも掛け替えのないものです。

今の私の夢は、「お母さんになること」と「誰もが一緒に楽しめるバレーボールスクールをやること」。夢に小さい大きなありません。みなさんもあらためて夢について考えてみてください。きつと夢が叶った瞬間をイメージするとワクワクするはず。夢を持ち、実現しようとする行動ですが、自分自身の人生を豊かにします。上野原の子どもたちだけでなく、大人もみんな夢を持って生きてほしいです。



元オリンピック日本代表
バレーボール選手
おおやま かな
大山加奈さん

築150年の古民家を再生し、今後200年は建ち続けるといわれる農家民宿「西原life体験宿したで」。この古民家が建つ長い年月からすれば、私たちが描く夢は、その年月のひとつまにすぎないのかもしれない。しかし、ここに集い、未来を語り、描いた夢は、同じ思いを共有し、その夢の実現を支えたり、協力したりして受け継いでいくことができたとしたら、どんなに実現不可能だと思える夢でもいずれば実現することができると思う。

人口の急降下時代が進む今、地域を再生し、人口を増やしていくことは難しいことなのかもしれない。市民とNPO、行政、企業とが同じ方向を向いて取り組まなければ、地域の衰退は止められない。しかし、このまちで生きる一人ひとりが夢を持ち、その実現に向けて主体的に行動することができれば、きっと

そのまちは、生き生きとした元氣あるまちへと生まれ変わる。そして、市民とNPO、行政、企業とが協働し、一人ひとりの夢を紡ぎながら、同じ目的に向かって歩んでくることが、豊かな未来への可能性を繋いでいくのだろう。

夢を持つ。そして行動しよう。私たち一人ひとりが持つ「夢」が、すべて未来の「まち」へとつながっている。

夢を持つ。そして行動しよう。

豊かな未来への可能性を
繋いでいくために。



平成28年度上半期

上野原市財政公表



「財政公表」は、市民のみなさんに市の予算執行状況をお知らせするため、年2回行っているものです。

▼問い合わせ 企画課財政担当（☎62-3118）

※病院事業会計については、長寿健康課病院事業担当（☎62-3136）にお問い合わせください。

一般会計 （平成28年9月30日現在 単位：千円・％）					
歳入			歳出		
科目	予算額	収入率	科目	予算額	支出率
	収入額			支出額	
市税	3,117,279	60.8	議会費	137,059	52.4
	1,895,742			71,790	
地方譲与税、各種交付金	780,976	44.6	総務費	1,915,616	34.1
	348,422			653,630	
地方交付税	3,360,539	74.3	民生費	3,997,900	21.8
	2,496,428			871,889	
分担金・負担金 使用料・手数料	243,220	37.0	衛生費	1,423,726	30.4
	90,017			432,159	
国・県支出金	2,307,178	15.2	土木費	2,158,139	5.0
	350,913			106,944	
繰入金	819,628	0.0	消防費	704,880	38.6
	0			272,157	
繰越金	270,482	147.1	教育費	954,857	40.8
	397,976			389,214	
市債	2,070,000	0.0	公債費	1,524,253	50.3
	0			767,003	
その他	293,749	18.0	その他	446,621	31.3
	52,742			139,671	
合計	13,263,051	42.5	合計	13,263,051	27.9
	5,632,240			3,704,457	

特別会計 （平成28年9月30日現在 単位：千円・％）					
会計	予算額	収入済額	収入率	支出済額	支出率
国民健康保険	3,811,194	1,355,487	35.6	1,516,521	39.8
後期高齢者医療	538,863	96,721	17.9	295,962	54.9
介護保険	2,312,009	954,169	41.3	856,442	37.0
介護サービス	7,653	3,148	41.1	1,927	25.2
公共下水道	954,846	101,727	10.7	278,552	29.2
簡易水道	97,271	24,907	25.6	27,592	28.4
教育奨励資金	4,527	75	1.7	45	1.0
8財産区	308,312	280,850	91.1	1,873	0.6
財産保護組合	3,147	3,097	98.4	0	0.0
計	8,037,822	2,820,181	35.1	2,978,914	37.1

病院事業会計 （平成28年9月30日現在 単位：千円）			
区分	収入	支出	収支
収益的収支	456	73,550	△73,094
資本的収支	11,100	58,207	△47,107



一般会計

平成28年度上半期の一般会計は、歳入が収入済額56億3224万円（収入率42.5％）となっています。その主なものは、市税の18億9574万2千円、地方交付税の24億9642万8千円などです。

歳出は、支出済額37億445万7千円（支出率27.9％）となっています。その主なものは、民生費の8億7188万9千円、公債費の7億6700万3千円などです。

特別会計

平成28年度上半期の特別会計は、合計で収入済額が28億2018万1千円（収入率35.1％）、支出済額が29億7891万4千円（支出率37.1％）となっています。

高額医療・高額介護合算療養費制度

高額医療・高額介護合算療養費の支給申請が始まります。対象者には、勸奨通知を発送しますので、内容を確認のうえ、申請手続きをお願いします。

◆計算対象期間

8月1日～翌年7月31日の1年間

※医療保険と介護保険の両方に自己負担額があり、自己負担額の合計が基準額を超えた世帯で高額療養費または高額介護サービス費として支給された金額は、自己負担額から差し引いて計算します。

◆勸奨通知

今回の勸奨通知の発送は、平成27年8月1日～平成28年7月31日の1年間について仮算定し、支給の対象となる被保険者の方などに申

請についてのお知らせを郵送します。

◆勸奨通知発送時期

平成29年1月中旬に支給対象者に郵送します。

◆発送するもの

申請書・支給申請についてのお知らせなど

◆申請方法

申請書および支給申請についてのお知らせ、印鑑、振込先の口座がわかるもの、マイナンバーの通知カード、本人確認ができるもの

を持参のうえ、平成28年7月31日に住所のあった市町村医療保険窓口に申請して

高額医療・高額介護合算療養費制度

高額医療・高額介護合算療養費制度とは、医療と介護の両方の自己負担額が高額になった世帯に対して、医療保険と介護保険の自己負担額を合算した額が、基準額を超えた場合にその差額を支給する制度です。

ください。

※申請の効力は、勸奨通知がお手元に届いてから2年間です。お忘れがないよう早期の提出をお願いします。

※申請から支給までの詳細などは、お問い合わせください。

●問い合わせ 市民課国保年金担当（☎62-3112）、山梨県後期高齢者医療広域連合（☎5671-05512361）

住民基本台帳法第11条第3項および第11条の2第12項、住民基本台帳の一部の写しの閲覧及び住民票の写し等の交付に関する省令第3条の規定に基づき、次のとおり公表します。

住民基本台帳閲覧状況

■ 閲覧の期間 平成27年4月1日～平成28年3月31日

申出者氏名 （法人の場合はその名称および代表者または管理人の氏名）	利用目的の概要	閲覧年月日	閲覧に係る住民の範囲
一般社団法人 新情報センター 事務局長 平谷 伸次	インターネット上の安全・安心に関する世論調査のための対象者名簿作成	平成27年6月23日	コモアしおつ1丁目20番以降の20歳以上の日本国籍を有する男女16名
株式会社サーベイリサーチセンター 静岡事務所 静岡事務所長 北崎 聖二	山梨県県民生活・男女参画課が実施する「山梨県男女共同参画に関する県民意識・実態調査」の対象者抽出のため	平成27年8月20日	市内の20歳以上の男女のうち、秋山、上野原、大目、西原、蔵の各地区から90名
一般社団法人 中央調査社会長 西澤 豊	「地域社会における大学の役割に関する世論調査」の対象者抽出のため	平成27年11月17日	20歳以上の男女のうち、ハツ沢区の20名、上野原地区の20名
株式会社ビデオリサーチ 代表取締役社長 秋山 創一	日本たばこ産業株式会社が実施する2016年「全国たばこ喫煙者率調査」の対象者抽出のため	平成27年12月16日	蔵地区の大正15年5月1日～平成8年4月30日生まれの男女20名
KCCS モバイルエンジニアリング株式会社 代表取締役社長 角 秀男	通信利用動向調査における世帯対象調査の抽出のため	平成28年1月26日	20歳以上の男女のいる世帯のうち芦垣、大棚、コモアしおつ、ハツ沢の各区43名

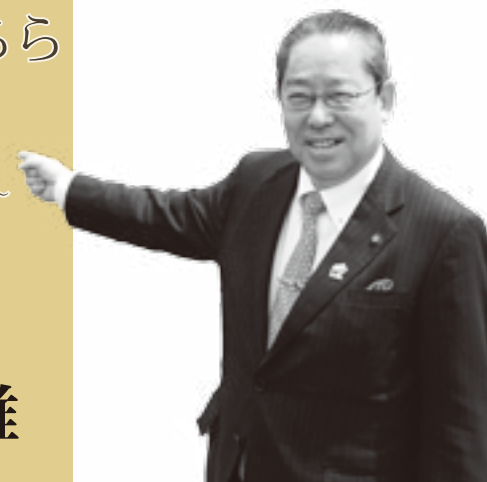
●問い合わせ 市民課窓口担当（☎62-3112）

もしもしこちら
市長室!!

～市民と市長のホットライン～

上野原市長

江口英雄



『福島第1原発事故から6年』

11月1日(火)～2日(水)、全国市長会が実施する福島第1原子力発電所の視察に参加しました。全国から集まった各自治体の首長を前に、南相馬市長から現在の福島第1原子力発電所やその周辺の放射能についての説明がありました。その後、免震重要棟や校内施設を見学しましたが、高い放射線濃度を示す構内での廃炉作業、周辺地域の除染作業などは、時間もコストも莫大にかかります。また、南相馬市長から、未だ古里で生活することができない状況を聞くと原子力発電に対するエネルギー政策について、国民一人ひとりが他人事ではなく自分事として考えなければならぬ問題だと感じました。

これまで多くの資源を使い、足りなければ原子力に頼って今の社会を維持してきました。それは、商業的な価値観をもとに発展してきた日本、さらには世界全体にうずまく『人間の本質的な欲』が今の『発展』という言葉をつくりあ

市長のひと言

vol.78

げ、現在の社会構造を構築してきたのだと思います。これらを否定するわけはありませんが、これから私たちが進むべき道は、『発展すればよし』ではなく、『人として生きる』ということを真に理解し、持続的に生活していくことができる社会を構築することではないでしょうか。

私は、今回の視察から、『真の豊かさとは何か』をあらためて考えるきっかけとなりました。これからも市長として、見た目ではなく、心から豊かさを感じられるまちを目指していきたいと思っています。



↑福島第1原発3号機の側壁
→免震重要棟で説明を受ける
江口市長

市民のみなさんと市長との

ふれ愛トーク

■日時 12月21日(水) 午前9時～11時

※毎月1回、2時間を目安に開催しています。

■方法 1人または1組(5人程度)を対象として、対話時間はおおむね20分間です。

■場所 市長室

※詳しくは、お問い合わせください。

■申込み・問い合わせ 企画課政策推進担当
(☎ 62-3118)

市長への手紙

■応募方法 応募用紙に必要事項を記入のうえ、設置場所にある応募ボックスに投函してください。

■設置場所 市役所正面玄関、教育委員会カウンター

■応募用紙 設置場所に用意してあります。

■問い合わせ 企画課政策推進担当 (☎ 62-3118)

ねこの目報道部 ニュース

上野原市と帝京科学大との関わり

Q 帝京科学大学の特徴を教えてください。

A 本学は、「いのちをまなぶキャンパス」を掲げ、個性的な学部学科を有しています。学生は、北海道から沖縄まで全国各地から学びにきていて、その3～4割は市内に住んでいます。学生たちは、課外活動にも積極的で、「自主的、能動的、活発的」と外部評価を受けています。



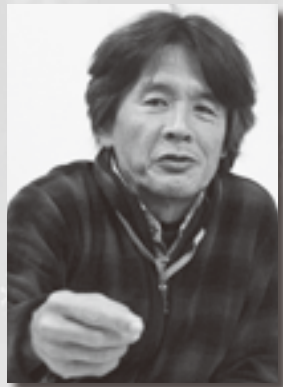
花園先生にインタビュー

Q 大学の地域連携活動を紹介してください。

A 数多くある活動の中で、まず取り上げたい活動は、「子ども支援」です。例えば、「子ども学科」の学生は、授業の一環として、幼稚園、保育園に出向き、異世代間交流を行っています。学生にとっても、幼児教育の現場を体験する貴重な機会になっています。また、「風の子フ～スケ(環境教育研究会)」というサークルは、上野原小学校の1・2年生の授業(校外学習)で、自然体験活動を提供しています。お年寄りとの交流も盛んで、例えば、「AAA(動物介在活動)部」は動物を連れて定期的に老人介護施設に出掛けています。さらに、今年5月に行われた「桂川フェスティバル」には、「大学祭実行委員会」の学生たちが準備から運営まで積極的に関わりました。地元とのつながりができて「大学祭にも来てください」などの呼びかけもしやすくなりました。ある市民の方には、「帝京科学大の学生は本当によく働くね」と感心されました。

Q 地域連携推進センターの役割を教えてください。

A 本学には、実にさまざまな学生が在籍しています。学生たちは、積極的に地域で活動してほしいと思います。「学生のやりたいこと」と「地域のニーズ」をコーディネートするのが地域連携推進センターの役割です。これがうまくかみ合えば、両者とも幸せになれると考えています。



プロフィール

はなぞの まこと
花園 誠帝京科学大学こども学科 学科長 教授
地域連携推進センター長

座右の銘

「学生を活かし、大学を活かし、社会を活かす」

★ねこの目報道部では「地域と学生と動物をつなげる」をコンセプトに、上野原の魅力を伝える情報誌「ネコノメ」を年2回発行しています。広報うえのはらでは、ねこの目報道部のみなさんに、2か月に1回程度、紙面の一部の作成をお願いしています。

帝京科学大学 ねこの目報道部

広報うえのはら版



vol. 14

今年もいよいよ残りわずかとなってきました。今回は、帝京科学大学地域連携推進センター長の花園誠先生にインタビューを行い、上野原市と帝京科学大学との関わりについて紹介します。

Healthy Life

うえのはら健康家族

●問い合わせ 長寿健康課保健担当 (☎ 62-4134)

今月の健康レシピ No.133

上野原市をキヌアの里に！！

『キヌアサラダ』

キヌアサラダの材料

材料		ドレッシング	
じゃがいも	1 個	ゆでキヌア	20g
アボカド	1 個	玉ねぎ	1 / 4 個
トマト	小 1 個	しょう油	小さじ 1
		酢	大さじ 1
		オリーブオイル	大さじ 1/2
		こしょう	少々

※キヌアのゆで方は、11 月号の広報うえのはらをご覧ください。

【作り方】

- ① 玉ねぎはすりおろすかフードプロセッサにかけろ。
- ② ①に他の材料をすべて混ぜ合わせしばらく置き、味をなじませる。
- ③ 野菜はすべて角切りにする。ジャガイモはゆでる。
- ④ 野菜とドレッシングを和えて出来上がり。
ドレッシングはゆでた豚肉にも合いますので、豚しゃぶサラダにもどうぞ。



【栄養メモ】

キヌアは、鉄分を吸収するために、ビタミンCの豊富なじゃがいもと一緒に食べると効果的です。

保健師からのメッセージ No.48

今月のテーマ

『自宅でできる体操パート 3』

外出するのも億劫になる季節。寒さとともに体を動かす量も減ってきていませんか。こんなときは、家の中で少し体を動かすことを意識してみましょう。

《背伸びの運動》

ふくらはぎの筋肉に効きます。

- ① 椅子の背もたれなどに両手でつかまり立つ。
- ② ゆっくりと両足のかかとをあげておろす。
- ③ 繰り返す。



《足そらしの運動》

おしりの筋肉に効きます。

- ① 椅子の背もたれなどに両手でつかまり立つ。
- ② 片足を後ろにゆっくり持ち上げる。
- ③ もとの姿勢に戻り、反対側の足も同じように行う。

※足を後ろに持ち上げるときは、腰が反らないように注意してください。
※どちらの体操も「ゆっくり行う」ことがポイントです。



保健だより

●問い合わせ 長寿健康課保健担当 (☎ 62-4134)

★乳幼児健診

	実施日	該当児
1 歳 6 か月児	12 月 6 日 (火)	H27 年 4 月 1 日～5 月 31 日生
5 歳 児	12 月 14 日 (水)	H23 年 12 月 1 日～31 日生

※詳細については、該当児にお知らせを郵送します。

★骨粗しょう症検診

- ◎対 象 者 市内に住民登録があり、平成 29 年 4 月 1 日までに 40 歳以上になる女性
- ◎検 診 料 700 円
- ◎内 容 医師の診察(問診)・前腕とう骨検査
- ◎検 診 日 12 月 16 日(金)、1 月 20 日(金)
※以降毎月第 3 金曜日(午後 2 時)の実施となります。
- ◎医療機関 上野原市立病院
- ◎申 込 み 市立病院(☎ 62-5121)へ申し込みください。
※市の集団検診との重複受診はできません。
※受付時間は、午後 1 時～5 時(土・日・祝日除く)

★乳がん施設検診

- ◎対 象 者 市内に住民登録があり、平成 29 年 4 月 1 日までに 40 歳以上になる女性

- ◎検 診 料 700 円
- ◎内 容 マンモグラフィ検査
- ◎医療機関 上野原市立病院
- ◎申 込 み 保健担当へ電話で申し込みください。
※市の集団検診との重複受診はできません。

★子宮頸がん施設検診

- ◎対 象 者 市内に住民登録があり、平成 29 年 4 月 1 日までに 20 歳以上になる女性
※性経験のない方は、子宮頸部がんの発生がほとんどないと医学的に考えられています。
- ◎検 診 料 上野原市立病院 600 円、
その他の病院 1,500 円
- ◎内 容 子宮頸部がん検診
- ◎医療機関 上野原市：上野原市立病院
大 月 市：武者医院、稚枝子おおつきクリニック
都 留 市：磯部医院、都留市立病院
※その他の医療機関を希望される方は保健担当にお問い合わせください(県内のみ)。
- ◎申 込 み 保健担当へ電話で申し込みください。
※市の集団検診との重複受診はできません。

伝言板

脳ドックのご案内(上野原市立病院)

■基本検査項目

- ① 診察(問診)、身長、体重、血圧測定
- ② 血液、生化学的検査
- ③ 頭頸部 MRI・MRA

■検診料金 32,400 円(税込)

※オプション：頸動脈超音波検査 5,940 円(税込)

■実施日時 12 月 17 日(土) 午後、平成 29 年 1 月 28 日(土) 午後

■定 員 4 名

●問い合わせ 上野原市立病院(☎ 62-5121)

『1 日人間ドック』のご案内

■対象者 35 歳以上 74 歳以下の国民健康保険加入者、75 歳以上の方

■申込み 各実施機関に直接申し込みください。

実施機関	申込み・問い合わせ	送迎
上野原市立病院	0554-62-5121	なし
山梨県厚生連健康管理センター(甲府市)	0120-28-5592	一部あり
仁和会総合病院健診センター(八王子市)	042-644-3721	なし
クアハウス石和(鉤吹市)	055-263-7071	一部あり

※オプション検査・料金・実施日・送迎・持ち物など、詳細は各実施機関へお問い合わせください。
※市の集団健診との重複受診はできません。

●問い合わせ 市民課国保年金担当(☎ 62-3112)



広報誌をもっと身近に！！
広報うえのはら
WEB 版

パソコンやスマートフォン、
タブレット端末で広報うえの
はらを閲覧することができます。
詳しくは、市ホームページ
広報うえのはらを検索！！

広報うえのはら

検索



農業委員会からのお知らせ

農地の売買や賃借などを
する場合は、農地法に基づく許
可が必要になります。

■12月の申請書提出期限

12月12日(月)まで

●問い合わせ 上野原市農業
委員会(経済課内) ☎62-
3119

『平成28年度消防設備士試験』 の受験案内

●試験種目 甲種・乙種(全
類)

●試験日・会場

・3月4日(土) 中小企業人
材開発センター(甲府市大
津町2130-2)

●願書受付期間

・書面申請 平成29年1月23
日(月)～30日(月)(土・日・
祝日除く)

・電子申請 平成29年1月20
日(金)～27日(金)

・消防試験研究センターホーム
ページ(消防試験研究センタ
ーで検索)をご覧ください。

●願書受付場所(財)消防試
験研究センター山梨県支部
(郵送可)(〒400-
0026 甲府市塩部2-
2-15)

※受付時間は、午前8時30分
～午後5時まで

※願書は、市消防本部に用意
してあります。詳しくは、
お問い合わせください。

●問い合わせ 消防総務課予
防担当(☎62-4671)

入札参加資格審査の 申請方法が変わります

市では、現在、入札参加資
格申請受付事務を独自に実施
しておりますが、甲府市を除
く県内26市町村と5一部事務
組合は、平成29・30年度分の
入札参加資格審査申請の共同
受付を行うこととなりました。

入札参加資格審査申請の共
同受付事務は、山梨県市町村
総合事務組合が行います。こ
れにより各自自治体へ個別に行

う必要があった申請などを一
括して行うことが可能になり
ます。

市でも共同受付に参加して
いますので、申請を希望され
る方は、山梨県市町村総合事
務組合のホームページに掲載
の申請要項などをご確認の
上、申請をしてください。

●受付期間

・定期受付 平成29年1月5
日(木)～1月27日(金)

・中間受付 平成30年1月頃
を予定

※上記期間以外の随時受付は

行いません。

※申請書などの様式は、山梨
県市町村総合事務組合ホー
ムページからダウンロード
することができます。

●申請方法 入札参加資格審
査の申請は、電子申請(や
まなしくらしねっと)で行
ってください。(やむを得
ない場合は、紙による申請
も可能です。)

※添付書類の提出は、山梨県
市町村総合事務組合宛てに
郵送または、持参してくだ
さい。

『生活のしづらさなどに関する 調査』にご協力ください

《生活のしづらさに関する調査
(全国在宅障害児・者等実態
調査)実施》

●目的 障害児・者の福祉施
策を改善するための基礎資
料を得るため

●対象者 障害児・者など障
害者手帳所持者、難病等患
者およびこれまで法制度で
は支援の対象とならない



全国のご当地カードを集めちゃおう!! 上野原市版 『マンホールカード』無料配布!!

下水道のマンホールの蓋は、全国各地でデザイン
が違います。このデザイン性あふれるマンホールの
蓋をコレクションできる『マンホールカード』
の上野原市版を12月1日から無料配布します。

《マンホールカード配布》

▶場所 建設課下水道担当窓口

▶日時 平日の午前8時30分～
午後5時15分

※配布枚数は、お一人様1枚となります。



↑カードの表面には、貼をモチーフにしたデザイン性あふれる
マンホールの蓋の写真を掲載。裏面には、デザインについ
ての紹介が掲載されています。

【問い合わせ】
建設課下水道担当(☎62-3145)

県心身障害者自動車 燃料費助成の受付開始

●助成対象者

に該当する方 次の①、②

①障害の程度

・身体障害者手帳(1・2級)

・療育手帳(Aのいづれか)

・戦傷病者手帳(特別・第1・
2項症)

②自動車税・軽自動車税の減
免措置

※県内ナンバーの自動車が助
成対象です。



●申込み・問い合わせ

山梨県市町村総合事務組合 業

務課(☎055-235-
3237)(〒400-
8587 甲府市蓬沢1-
15-35 山梨県自治会館2
階)

●受付期間

平成29年1月4
日(水)～2月10日(金)

※郵送は2月10日(金)消印
有効

●出張会場・日時

《上野原市役所》

1月6日(金)

《県富士吉田合同庁舎2階》

1月10日(火)、26日(木)

《富士河口湖町役場》

1月13日(金)

《いきいきプラザ都留》

1月18日(水)

《富士吉田市民会館》

1月20日(金)

《大月市総合福祉センター》

1月24日(火)

※各会場とも午前10時～午後
3時まで受け付けています。

※請求書用紙は、市町村福祉
担当課の窓口か富士・東部
保健福祉事務所のホームペ
ージからダウンロードして
ください。

※詳しくは、お問い合わせく
ださい。

●問い合わせ

県富士・東部
保健福祉事務所福祉課障害

福祉担当(☎0555-
2419047)

新しい門出を祝して、成人式に参加しよう!!

平成29年 上野原市成人式

▶日時 平成29年1月8日(日)
午前11時受付開始、
午前11時30分式典開始

▶会場 もみじホール

▶対象者 平成8年4月2日～
平成9年4月1日までに生まれた方

※招待状は送付しません。
該当する方は、直接会場
にお越しください。
※市内に住所がなくても本
市出身者であれば気軽にご
参加ください。



【問い合わせ】
社会教育課社会教育担当(☎62-3409)

『ご存知ですか 検察審査会』

検察審査会は、交通事故や
詐欺、脅しなどの犯罪事件を
検察官が起訴しなかったこと
(不起訴処分)に不満をもつ
被害者などからの申し立てが
あった場合に、その処分が正
しかったかどうかを審査する
機関です。

●問い合わせ

甲府検察審査
会事務局(☎055-
21312548)

『元氣いきいき教室』開催
（秋山温泉）

市では、高齢者のみなさんがいつまでも元気でいきいきと生活していただくために『元氣いきいき教室』を開催します。

なお、介護保険制度の改正にともない、平成29年度から介護予防事業全体が変更となるため、現行制度内の「元氣いきいき教室」は、今回が最後となります。

秋山温泉

開催内容	曜日	日程	開催時間	参加料
室内運動コース	火曜日(12回)	1/10～3/28	①二次予防 午前11時～午後1時 ②一次予防 午後0時15分～1時45分	1回 200円 ※初参加者は、参加料のほかに保険料1,200円を徴収します
プール運動コース	水曜日(12回)	1/11～3/29		
	木曜日(12回)	1/12～3/30		
	金曜日(12回)	1/13～3/31		

- 対象者 市内に住所を有し、要介護等認定を受けていない65歳以上の方で、以下の①または②のいずれかに該当する方
- ①二次予防事業対象者 自立した生活をされているが、何らかの病気や症状があり、そのままの状態でした場合、要支援や要介護状態になる可能性が高い方
- ②一次予防事業対象者 自立した生活をされているが、今後要支援や要介護状態とならないように意欲的に参加したいと考えている方
- ※①および②に該当するかどうかについては、申し込み後に行う日常生活状況の調査により決定します。

《参加にあたっての注意点》

- ※参加を希望する方は、主治医に運動が可能かどうか確認をお願いします。
- ※原則、3か月間継続して教室に参加してください。
- ※教室の途中で体調不良により参加できなくなった場合は、速やかに申し出てください。

税務課臨時職員として働きませんか。

《税務課臨時職員募集》

- 募集人数 若干名
- 職務内容 パソコンでデータ入力、文書整理、申告受付、課税書類整理など
- 雇用期間 平成29年1月13日（金）～3月31日（金）
- 応募方法 履歴書（顔写真貼付）を税務課課税担当に直接提出（郵送可）
- 募集期限 12月9日（金）
- ※郵送の場合、消印有効
- 選考方法 面接

『無料法律相談』を利用しよう

- ※選考日などについては、後日お知らせします。
- ※給与などについての詳細は、お問い合わせください。
- 問い合わせ 税務課課税担当（☎62-3113）

問販売などの消費者トラブル、多重債務など）

②市民生活関連（土地、住宅、相続など）

※相談は一人30分で、相談内容①②ともに各3人の相談を受け付けます。限られた時間ですので、相談事項をよく整理し、関係書類などをお持ちください。

- 申込期間 12月19日（月）～平成29年1月11日（水）（土・日・祝日除く）（先着順）
- 申込み・問い合わせ 生活環境課生活環境担当（☎62-3114）

12月4日から10日は「人権週間」です

甲府地方方法務局および山梨県人権擁護委員連合会では、今年も12月4日（日）～10日（土）までの一週間を「第68回人権週間」として、市民のみなさんに人権の尊重を呼びかけています。人権問題でお困りの方は、相談窓口を開設していますので、気軽にご利用ください。なお、市では、毎月2回、定例人権相談を開催しています。また、12月は、次の日程で

特設人権相談日を開設します。

- 日時 12月9日（金）午前10時～正午
- 場所 もみじホール3階和室
- 費用 無料
- ※相談内容などの秘密は固く守られます。詳細は、お問い合わせください。
- 問い合わせ 福祉課福祉総務担当（☎62-3115）

『上野原市消費生活相談員』を募集します

- 応募資格 パソコンの基礎

的な操作が可能な方で、次のいずれかに該当する方

- ①国民生活センターなどが実施する、消費生活相談員養成講座を終了した者
- ②消費生活アドバイザーの資格を有する者
- ③消費生活コンサルタントの資格を有する者
- ※これらの資格がない場合でも消費生活相談員の経験者や意欲のある方も応募可
- 募集定員 1名
- 応募方法 履歴書（写真貼付）と有資格者は、資格認

定書の写しを生活環境課へ持参または郵送

- 応募期限 平成29年1月13日（金）
- 選考方法 履歴書などによる書類選考と面接
- 雇用期間 平成29年4月1日～平成30年3月31日
- ※雇用期間満了後も雇用継続する場合があります。
- 勤務場所 上野原市役所生活環境課
- 勤務時間 週2日午前9時～午後4時（1時間休憩）
- ※勤務内容などの詳細は、お問い合わせください。

- 申込み・問い合わせ 生活環境課生活環境担当（☎62-3114）

『北朝鮮人権侵害問題』啓発週間

12月10日（土）～16日（金）は『北朝鮮人権侵害問題啓発週間』です。まずは、この啓発週間を機に『拉致問題』や北朝鮮当局による人権侵害問題に対する認識を深めてください。

- 問い合わせ 上野原警察署（☎63-0110）

ご協力をお願いします！！

上野原駅伝競走大会交通規制！！

市では、第12回上野原市駅伝競走大会を開催します。これにともない、次のとおり、交通規制が行われます。

- ▶実施日 12月4日（日）
- ▶交通規制時間・区間

- ①午前10時15分～35分頃
《国道20号》
新町二丁目交差点（ハリカ前）～本町三丁目交差点（大和屋薬局前）
- ②午前10時30分～50分頃
《市道八米鏡渡橋線》
鏡渡橋手前入口～市川リース横
- ③午前11時10分～午後0時30分頃
《国道20号上野原高校入口》

▶注意事項

- ※大会当日の市役所駐車場は、大変混雑します。来場の際は乗り合わせをお願いします。
- ※沿道での応援については、事故防止と走者の安全のため、警察、交通安全協会および交通指導員の指示に従い、歩道などの安全な場所で応援してください。
- ※伴走や車両の駐車車はコース全線で禁止されています。
- ※今大会の競技内容などは、広報10月号に掲載しています。

【申込み・問い合わせ】
社会教育課社会教育担当（☎62-3409）

有料広告

Best Home
あなたの身近な不動産パートナー
有限会社ベストホーム

土地・建物の購入・売却・相続などの相談、新築・リフォーム、お任せください。

山梨県上野原市上野原1001 協栄ビル1階
0554-63-6101

町の便利なお店

ホーム金物・土木建築資材
水道部品・物置・カーポート
塗料・家庭用品

株式会社 **富田**

〒409-0112 上野原市上野原 3261
☎ 0554-63-1331（代） 日曜・祝日定休日 国道20号 つるしん前

新店舗になりました!!
広い店内でゆっくりとお買い物を
お楽しみ下さい

国道沿いに大きな駐車場あり
お買い物は、お車でどうぞ!!

▶▶▶上野原市立病院 12 月の外来診療 ●問い合わせ 市立病院（☎ 62-5121）

診療時間		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
内 科 一 般 外 来	午前 初診予約なし	藤来	呉	余語	村田	木戸	※ 1 内科医師
	午前 予約のみ	呉 三澤・余語	岡本・村田 石井	藤来・花輪	小木 濱・藤来	岡本・村田 進藤	
神 経 内 科	午前	栗田			瀧山		
小 児 科	午前	牧野	牧野	牧野	玉井	牧野	
小 児 心 臓 外 来	午後				第 1 木曜日のみ 【予約制】		
脳 神 経 外 科	午前	長坂	長坂	長坂	山梨大非常 勤医師交替	長坂	
外 科 ・ 肛 門 外 科	午前	松野	遠藤	富岡	松野	富岡	
	午後	富岡					
胸 部 外 科	午後				平良（予約）		
皮 膚 科	午前 / 午後	大沼		三井		岡本	
整 形 外 科	午前	森田	須田	戸島	田	樋貝	
眼 科	午前	大野			※ 2 大野 （予約）	※ 3 大野 （時間短縮）	
	午後			杉谷			
耳 鼻 咽 喉 科	午前 / 午後			松岡		山本	
※ 4 泌尿器科	午前		12/13・27				12/3・10・ 17・24
※ 5 婦 人 科	午前				山梨大非常勤医師		
西 原 診 療 所	午後				呉		
秋 山 診 療 所	午前	岡本		古屋		上條	
	午後	岡本					

※この案内は、11 月 10 日現在のものです。都合により変更となる場合があります。

★小児科の夜間・休日診療などは、「富士・東部小児初期救急医療センター」で行っています。当院の小児科医は、他病院の小児科医とともに、センターでの診療にあたっています。（富士東部小児初期救急医療センター☎ 0555-24-9977）

●受付時間 午前 8 時～11 時 30 分です。午後の受診がある場合は、午後 2 時～4 時です。

●電話での問い合わせ受付時間は、午前 8 時 30 分～午後 5 時までです。

●※印は、担当医師や受付時間が通常と違いますので、ご注意ください。

※ 1 竹内医師による「睡眠時無呼吸・いびき」の専門外来は、第 3 週土曜日午前中になります（予約制）。

※ 2 眼科の大野医師の外来は、原則、白内障手術紹介患者の完全予約制外来です。

※ 3 眼科の大野医師の診療受付は、午前 10 時までとなります。

※ 4 泌尿器科の診療は、不定期となります【診療日：阿南医師 12 月 3 日（土）、17 日（土）、小松医師 12 月 10 日（土）、24 日（土）、村石医師 12 月 13 日（火）・27 日（火）】。
なお、初診の受付の火曜日は、午前 10 時までとなります。また、土曜日は、午前 11 時 30 分までとなります。

※ 5 婦人科の診療は、山梨大学の派遣医師による午前のみの診察で、受付時間は、従来どおり午前 10 時 30 分までとなります。派遣医師は、渡邊医師の予定です。

▶▶▶ 12 月の各種相談日

区 分	日 時	場 所
児童巡回相談	8 日（木）（要予約☎ 62-3115） 午前 10：00～午後 3：00	もみじホール 3 階和室
児童家庭相談室	毎週月曜日～金曜日（祝日除く） 午前 8：30～午後 5：00	福祉課子育て支援担当 ☎ 62-1199
母 子 父 子 家 庭 相 談	毎週月曜日～金曜日（祝日除く） 午前 8：30～午後 5：00	福祉課子育て支援担当 ☎ 62-3115
ふれあい福祉相談	毎週木曜日 午前 10：00～午後 3：00	市勤労青少年ホーム 相談室☎ 63-3444
人 権 相 談	9 日（金） 午前 10：00～正午	もみじホール 3 階和室
行 政 相 談	19 日（月） 午前 10：00～正午	市役所 1 階会議室 A
障害者出張相談	15 日（木）（要予約☎ 62-3115） 午後 1：30～4：00	市役所 1 階会議室 B （福祉課横）

区 分	日 時	場 所
結 婚 相 談 所	毎週日曜日 午前 10：00～午後 3：00	織物工業協同組合 ☎ 63-3800
学校カウンセラー 教 育 相 談	毎週月曜日～金曜日 （祝日除く） 午前 8：30～午後 4：00	もみじホール相談室 ☎ 63-5700 ☎ 0120-28-7830
消費生活相談	毎週火曜日（祝日除く） 午前 8：30～午後 5：00	生活環境課生活環境担当 ☎ 62-3114
市 税 収 納・ 納 税 相 談	25 日（日） 午前 9：00～正午	税務課カウンター ☎ 62-3113

窓口業務

区 分	日 時	場 所
市民課日曜窓口	25 日（日） 午前 9：00～正午	市民課カウンター ☎ 62-3112

年末年始の市役所等業務のご案内

市役所の平常業務は、12 月 29 日（木）から 1 月 3 日（火）までお休みです。前もってできる届出などは、早めに済ませましょう。その他、各施設などの業務については、次のとおりです。



■ 年末年始の業務案内

施設名	問い合わせ	12 月							1 月			
		25 （日）	26 （月）	27 （火）	28 （水）	29 （木）	30 （金）	31 （土）	1 （日）	2 （月）	3 （火）	4 （水）
市役所本庁	62-3111 （代表）	休				休	休	休	休	休	休	
もみじ ホール	62-3237				休	休	休	休	休	休	休	休
市立病院	62-5121	休				休 （※①）	休	休	休	休	休	
市立図書館	63-5241		休	休	休	休	休	休	休	休	休	休
市民プール	63-6070					休	休	休	休	休	休	
クリーン センター	63-5353	休					※②	休	休	休	休	
秋山温泉	56-2611							※③				
火葬場	62-5573								休	休	休	

※① 小児科外来は、『富士・東部小児初期救急医療センター』（富士吉田市
緑が丘 2-7-21）（☎ 0555-24-9977）をご利用ください。

※② 12 月 30 日（金）のゴミの持ち込みは、午後 4 時まで受け付けます。

※③ 12 月 31 日（土）の営業は、午前 10 時～午後 5 時まで（レストラン
営業午後 3 時まで、プール営業午後 4 時まで）となります。
送迎バスは、午後 4 時 30 分発が最終となります。

■ デマンドタクシーの運行

運休期間
12 月 29 日（木）～1 月 3 日（火）

年末年始のデマンドタクシーは、運休
となります。新年は 1 月 4 日（水）から
運行します。

●問い合わせ 生活環境課生活環境担
当（☎ 62-3114）

■ クリーンセンターからのお願い

年末は、大変混雑します。できるだけ
年末を避けて、早めに処分するように
お願いします。また、休みの期間中は、
ゴミ集積場などにゴミを放置せず、家
庭内で保管するようにお願いします。
※ 12 月 23 日（祝・金）のゴミの持ち
込みは受け付けておりません。
※ 1 月 4 日（水）から通常業務となり
ます。

■ 上野原市上下水道組合（年末年始当番業者）

日付	業者名	電話番号	住所
12 月 29 日（木）	鷹取水道工事	62-4847	上野原 4653
12 月 30 日（金）	（有）遠藤住設	63-0480	上野原 3446-5
12 月 31 日（土）	（株）上野原建設	63-3619	鶴島 4585
1 月 1 日（日）	志村設備工業	66-2308	野田尻 1444
1 月 2 日（月）	（有）平成設備	66-2423	桑久保 998
1 月 3 日（火）	市川設備工業	66-2564	桑久保 164

水道管の凍結防止

気温がマイナス 4℃以下になると水道管の凍結や破裂が多くなりま
す。冬季には必ず水道管の防寒を心がけてください。

●問い合わせ 東部地域広域水道企業団（☎ 22-0099）

第 27 回危険業務従事者勲章受章



消防功労

瑞宝単光章

おかべ たかし
岡部 孝さん（上野原地区在住）

岡部孝さんは、相模原市消防司令長などを歴任し、長年、地域の消防業務に尽力されました。この功績が認められ、瑞宝単光章を受章しました。受章にあたり、「受章できたのは、健康な体に産んでくれた亡き母に感謝するとともに、家族と仲間に感謝したい」と話していました。



警察功労

瑞宝単光章

くわばら ふじお
桑原富士雄さん（上野原地区在住）

桑原富士雄さんは、神奈川県警部補などを歴任し、長年、地域の警察業務に尽力されました。この功績が認められ、瑞宝単光章を受章しました。受章にあたり、「受章できたのは、健康でいられたことと家族の支えによるもの、本当に感謝している」と話していました。



消防功労

瑞宝単光章

もりしげとみなが
守重富長さん

守重富長さんは、上野原市消防司令などを歴任し、長年、地域の消防業務に尽力されました。この功績が認められ、瑞宝単光章を受章しました。受章にあたり、「先輩や同僚、家族、また、消防本部時代には、市役所などの関係職員の支えがあったからこそ勤めあげられた。本当に感謝している」と話していました。



山梨県教育功労者表彰



教育功労

教育功労者表彰

さとうたかゆき
佐藤隆通さん（秋山地区在住）

佐藤隆通さんは小学校の校長として生徒の指導にあたり、長年、教育業務に携わりました。この功績が認められ、教育功労者表彰を受章しました。

山梨県県政功績者表彰



地方自治功労

県政功績者表彰

ならだ ふみお
奈良田文夫さん（秋山地区在住）

奈良田文夫さんは、長年、村議会議員・市議会議員として地方自治の発展に尽くしました。この功績が認められ、山梨県県政功績者表彰を受章しました。

リンデン だより LINDEN LETTER

一 般 書

◇『闇の平蔵』

逢坂剛／著 文藝春秋

◇『絶対正義』

秋吉理香子／著 幻冬舎

◇『青が破れる』

町屋良平／著 河出書房新社

児 童 書

◆『じてんしゃのほねやすみ』

村上しいこ／作 長谷川義史／絵 PHP 研究所

◆『スマート』

キム・スレイター／作 武富博子／訳
評論社

◆『ひかり生まれるところ』

まはら三桃／著 小学館

絵 本

○『たまたまタヌキ』

高島邦生／絵 内田麟太郎／作 佼成出版社

○『ゆきみちさんぽ』

えがしらみちこ／作 講談社

図書館イベント

◆子ども映画館『ハローキティのはじめ
てのクリスマスケーキ』

日時 12月10日（土）午前10時～10時
45分、午後2時～2時45分

◆おはなし会
『あしによきによきによき』ほか

日時 12月17日（土）午後2時30分～
◎協力 たんぽぽ会

◆ライブラリーキッズルーム
～英語絵本おはなし会～大型絵本『あかずきん』ほか

日時 12月20日（火）午前11時～正午

《年末年始》

12月26日（月）～1月4日（水）の間は、
お休みとなります。

《開館時間》

●水・金・土・日 午前9時30分～午後5時
●火・木 午前9時30分～午後7時
【問い合わせ】市立図書館 ☎ 63-5241

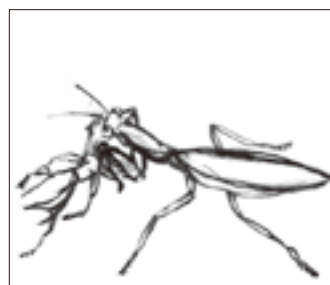
スマイル ニュース SMILE NEWS # 122

生きもの図鑑編



エンペラーペンギン
（ペンギン目）

極寒の中、足元に子どもを抱いて、エサを捕りにいったメスの帰りを待つ。



オオカマキリ
（カマキリ目）

交尾を終えたメスは、栄養源としてオスを捕食する。



ライオン
（食肉目）

野生下でのオスライオンは、常に群れの地位をおびやかされ、戦いに負ければ、群れからはなれ孤独に生きる。



今月の一言メッセージ

『ヒト（人）は、協力する
生き物です・・・よね』

【問い合わせ】市男女共同参画推進委員会
（総務課行政防災担当内） ☎ 62-3117

定休日/火曜 営業時間/平日17:00～22:00、土日11:00～14:00、17:00～22:00
※本券1枚につき1組まで使用可能です。
※本券を使用する場合は、必ず注文時に提示してください。
※なお、本券の使用は現金払いのみ有効で、他の割引・サービスとの併用はできません。
※クーポン券は、現金との引き換えはできません。
※有効期限：2016年12月末日まで

定休日/日曜 営業時間/11:00～22:00
※本券1枚につき2名様まで使用可能です。
※本券を使用する場合は、必ず注文時に提示してください。
※なお、本券の使用は現金払いのみ有効で、他の割引・サービスとの併用はできません。
※クーポン券は、現金との引き換えはできません。
※有効期限：2016年12月末日まで

定休日/水曜 営業時間/9:00～18:00
※本券1枚につき1名様まで使用可能です。
※本券を使用する場合は、必ず注文時に提示してください。
※なお、本券の使用は現金払いのみ有効で、他の割引・サービスとの併用はできません。
※クーポン券は、現金との引き換えはできません。
※有効期限：2016年12月末日まで

定休日/火曜 営業時間/11:00～14:00
※本券1枚につき1組まで使用可能です。
※本券を使用する場合は、必ず注文時に提示してください。
※なお、本券の使用は現金払いのみ有効で、他の割引・サービスとの併用はできません。
※クーポン券は、現金との引き換えはできません。
※有効期限：2016年12月末日まで

定休日/水曜 営業時間/11:30～15:00
※本券1枚につき4名様まで使用可能です。
※本券を使用する場合は、必ず注文時に提示してください。
※この割引は、現金払いのみ有効で、他の割引・サービスとの併用はできません。
※クーポン券は、現金との引き換えはできません。
※有効期限：2016年12月末日まで

広報担当者が行く 寄り道うえのはら

大 第4回上野原吹奏楽フェスティバル にぎわい!! 市内の吹奏楽部・楽団勢揃い!!

11月5日(土)、もみじホールで、第4回上野原吹奏楽フェスティバルが行われました。今回は、新たに上野原消防音楽隊が加わり、市内で活動するすべての吹奏楽部・吹奏楽団が勢揃いしました。演奏は、日大明誠高校、上野原中学校、上野原西中学校、上野原高校、市消防団消防音楽隊、帝京科学大・上野原吹奏楽団の順に行われ、最後に全体合奏が行われました。



▲リズムよく移動しながら演奏する上野原高校吹奏楽部のみなさん

山 上野原警察署と合同の山岳救助訓練 の安全守る!! 八重山で山岳救助訓練!!

11月9日(水)、八重山で、上野原警察署と市消防本部との合同山岳救助訓練が実施されました。これは、登山者が遭難した際に迅速かつ円滑な救助活動が行えるように連携強化を図る目的で実施されました。当日は、ヘリコプターのピックアップポイントを確認したり、滑落して怪我をしたと想定した要救助者を救出し、ピックアップポイントまで搬送する訓練などが行われました。

▼勢いよく吹き出すボン菓子



ポンッ!! 昔懐かしのボン菓子登場!!

11月3日(祝・木)、市役所センタープラザで、第12回上野原市商工祭が行われました。当日は、爽やかな晴天にも恵まれ、多くの来場者が訪れました。会場には、商工会に加盟する店や事業所がブースを出し、来場者をもてなしました。中でも注目を集めたのが、雑穀を使ったボン菓子。ボン菓子が勢いよく吹き出すたびに、子たちから歓声がまきおこりました。

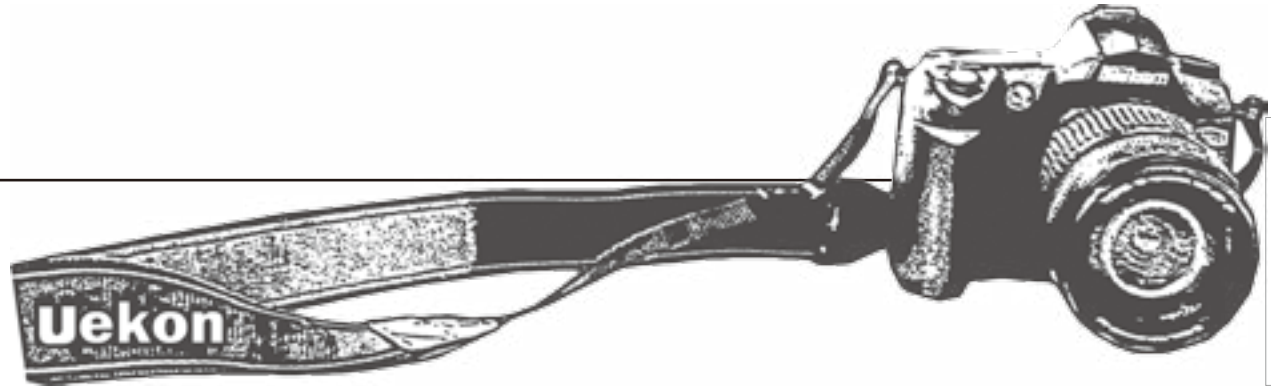
▼上野原警察署と市消防本部合同の搬送訓練



編集後記

広報担当に異動してきて間もなく、まだカメラの使い方も取材の仕方もなくわからないまま、西原地区で行われていた『はたけつとまーけつと』というイベントの取材に行きました。私はその時、西原地区でこんな面白いイベントをやっているのかと感心した記憶が残っています。そのイベントを企画していたのが今回の特集記事に登場した長田容子さんでした。その時は、挨拶程度だったのですが、あれから6年、長田さんの取り組みがここまで発展するとは思いませんでした。きっとそれも、『自分の好きな気持ちにまっすぐになる』『夢をもって主体的に行動する』そんな長田さんの姿勢があったからこそなのだと思います。

今月号の特集をきっかけに、年齢や夢の大小関係なく夢を持ち、主体的に行動する方が増えてくれればと願っています。(大神田)



市 第1回うえのはら市民討議会 民参加の新しいカタチ!! 市民討議会!!

10月23日(日)、もみじホール2階会議室で、第1回うえのはら市民討議会が行われました。これは、無作為で抽出された市民が自主的に参加し、世代や職業を超えて地域問題などを話し合うものです。当日は、約800名の無作為抽出のなかから参加した24名が5グループに分かれて、上野原市の好きなところ、問題点などを気軽な雰囲気の中で自由に発言していました。ここで出された意見は、主催者の上野原青年会議所が集約し、後日、江口市長へ届けられます。



▲模造紙に、上野原市の好きなところなどを書き出していく参加者たち

書 石原太流先生の書寄贈 の大家!! 市に作品を寄贈!!

10月31日(月)、市長室で、書家の石原太流先生から書の作品寄贈がありました。石原先生は、パリ・フランス国立ギメ東洋美術館「現代日本の書代表作家パリ展」に書の作品を出品したり、会場で席上揮毫を行うなど、世界的にも活躍する上野原市出身の書家です。この日は、石原先生から江口市長に作品『霊峰』が渡されました。寄贈された作品は、市役所展示コーナーに飾られた後、庁議室に飾られました。



▲石原太流先生(写真左)と江口市長

▼三世代そろってゴールを目指す参加者たち



秋 第12回上野原市ウォークラリー の風感じて!! 親子でウォーク!!

10月30日(日)、市役所センタープラザをスタート・ゴールにした第12回上野原市ウォークラリーが行われました。これは、2～4名程度のグループであらかじめ決められた市内のコースを、ヒントが記された地図を頼りに歩くものです。また、各チェックポイントを指示速度どおりに歩いて通過しゴールを目指します。当日は、23組72名が参加し、秋の風を感じながら、市内のコースを歩きました。